

第186回 中小企業景況調査報告書

景況動向

2025年 10月～12月期 実績

2026年 1月～3月期 見通し

2026年1月

岐阜県商工会連合会

中小企業景況調査

—— 2025 年 10 月～12 月 ——

は じ め に

中小企業景況調査とは、最近のめまぐるしい経済環境の変化に即応するため、地域の経済動向等に関する諸事情を把握・分析し各商工会・企業へ情報を提供するとともに、経営対策の一助とするため、昭和 54 年度より四半期毎に実施しているものです。本報告書は、第 186 回調査結果（2025 年 10 月～12 月期）の概要です。原材料価格・仕入単価の上昇、消費者ニーズの変化への対応など今後の景況動向に引き続き注視していく必要があります。

1. 調査方法

商工会の経営指導員等による訪問面接調査

2. 調査対象時期

2025 年 10 月～12 月を対象とし、調査時点は 2025 年 12 月 1 日とした。

3. 調査対象商工会

2025 年度の調査対象商工会は、次のとおりとする。

岐南町・笠松町・柳津町・山県市・養老町・垂井町・関ヶ原町・輪之内町・揖斐川町・大野町・七宗町・白川町・東白川村・萩原町・高山北・白川村 以上 16 商工会

4. 調査対象企業及び内訳

本調査における調査対象企業は、地区内の中小企業（建設業及び製造業については従業員 300 人以下又は、資本金 3 億円以下、小売業については、それぞれ 50 人以下又は、5 千万円以下、サービス業については、それぞれ 100 人以下又は、5 千万円以下）とする。

但し、おおむね 80% は小規模企業（建設業及び製造業については従業員 20 人以下、小売・サービス業については 5 人以下の企業）とする。

(1) 対象地区・企業数

	岐 阜 縿
対 象 地 区	16 商工会地区
対象企業数	240 企業
回答企業数	240 企業 (回答率 100.0%)

(2) 産業別構成

	回答企業数	構成比 (%)
製 造 業	48	20.0
建 設 業	32	13.3
小 売 業	64	26.7
サ ー ビ ス 業	96	40.0
合 計	240	100.0

D I とは、ディフュージョン・インデックス（景気動向指数）の略で、各項目についての増加（上昇・好転・長期化）企業割合と減少（低下・悪化・短期化）企業割合の差を示すものです。

産業全体の業況D I 値が 2.1 ポイント好転

[県下商工会の概要]

◆ 産 業 全 体 ◆

産業全体（全業種）の業況D I 値は、▲10.1で前期（2025年7月～9月期）と比べ2.1ポイント好転となった。

業種別の業況D I 値は、製造業19.4ポイント、建設業6.3ポイントの好転、小売業は不変、サービス業6.4ポイントの悪化が見られた。

経営上の問題点は、全業種で「原材料価格や仕入単価の上昇」が引き続き一位となっているが、「人件費の増加」が急増してきている。

（1）今期の概要

① 売上額（完工事高）

全業種の売上D I 値は▲5.0で前期比2.9ポイント悪化。

業種別では、製造業で上昇。建設業で低下。小売業で不変。サービス業で悪化となった。

② 採算（経常利益）

全業種の採算D I 値は▲18.1で前期比0.1ポイント低下。

業種別では、製造業で好転。建設業・小売業で悪化。サービス業で低下となった。

③ 資金繰り

全業種の資金繰りD I 値は▲7.2で前期比1.2ポイント低下。

業種別では、製造業・建設業・小売業で悪化。サービス業のみ好転となった。

④ 設備投資

設備投資は、39企業53件で前期比8企業9件の増加となった。

⑤ 経営上の問題点

全体として、「原材料価格の上昇」は変わらず大きく影響しているが、「人件費の増加」も影響し始めてきている。

（2）来期の見通し

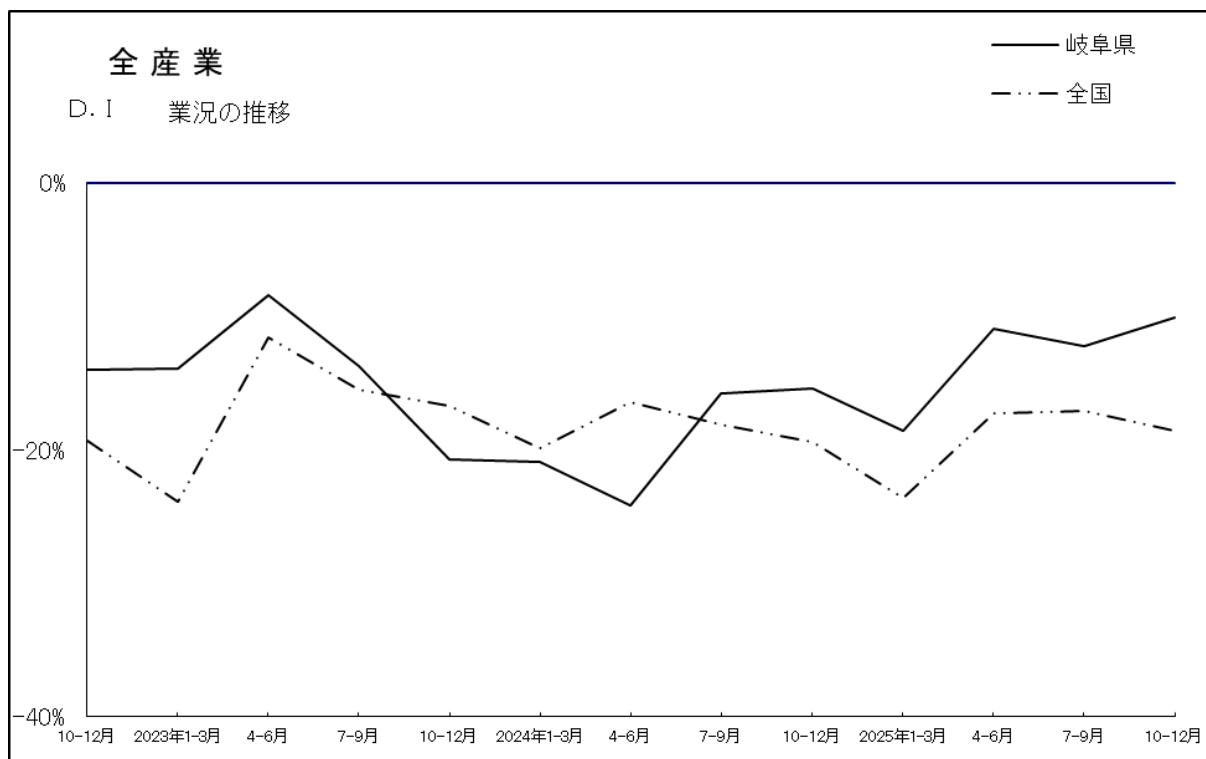
① 全産業の業況D I 値は▲14.0で3.9ポイント悪化の見通し。

業種別では、製造業・建設業は悪化。小売業は好転。サービス業は低下の見通し。

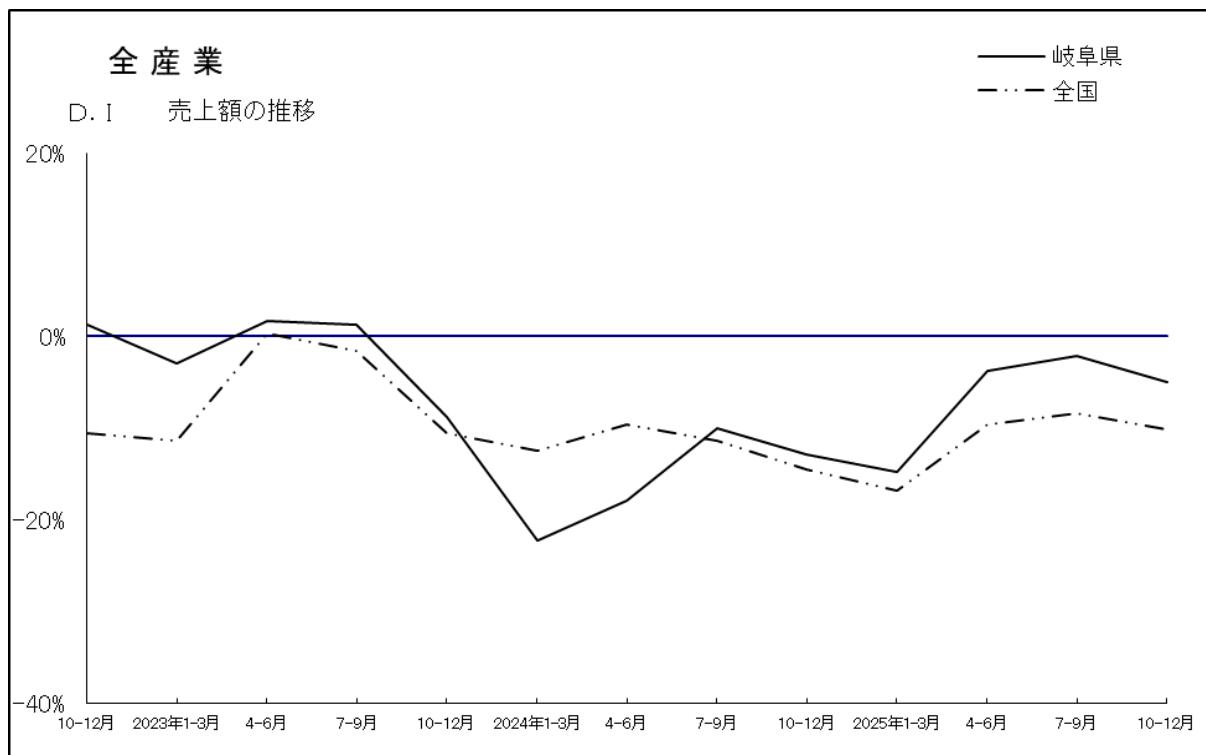
② 設備投資

42企業55件の設備投資を計画しており、今期に比べ3企業2件増加の見通し。

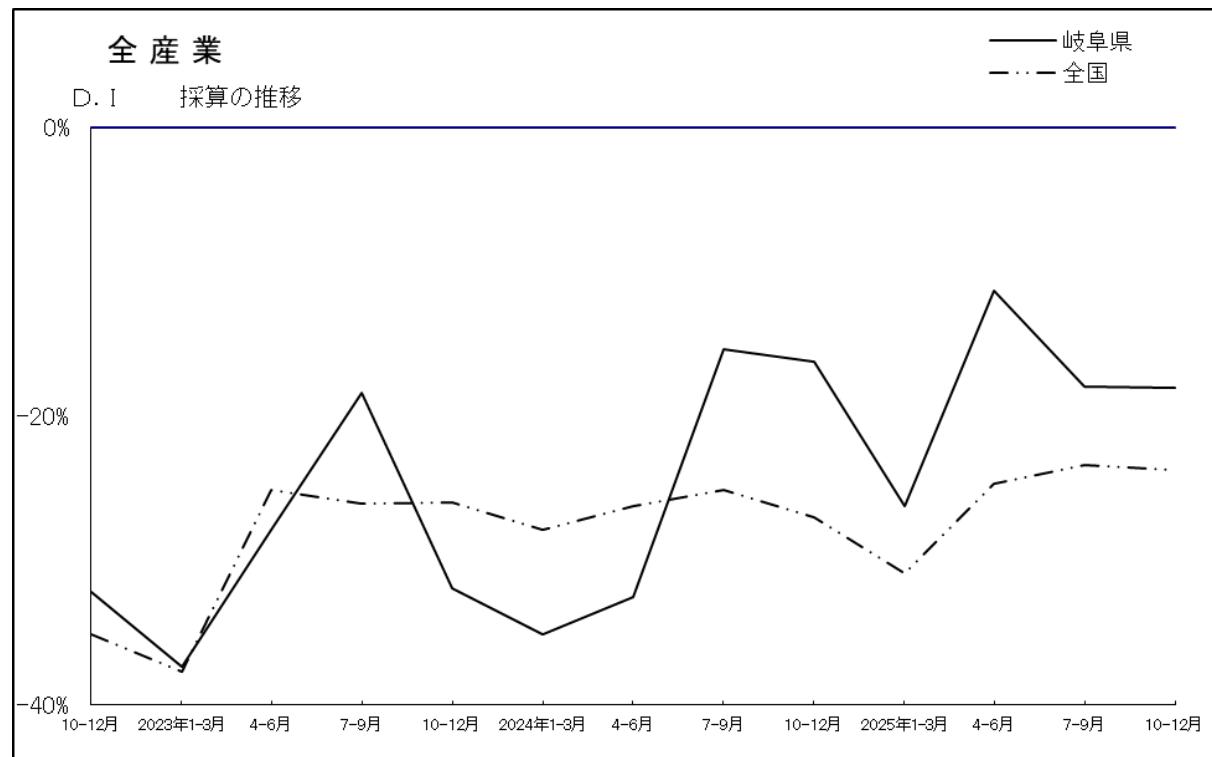
【G1-1】産業全体D.I：業況の推移（岐阜県・全国）



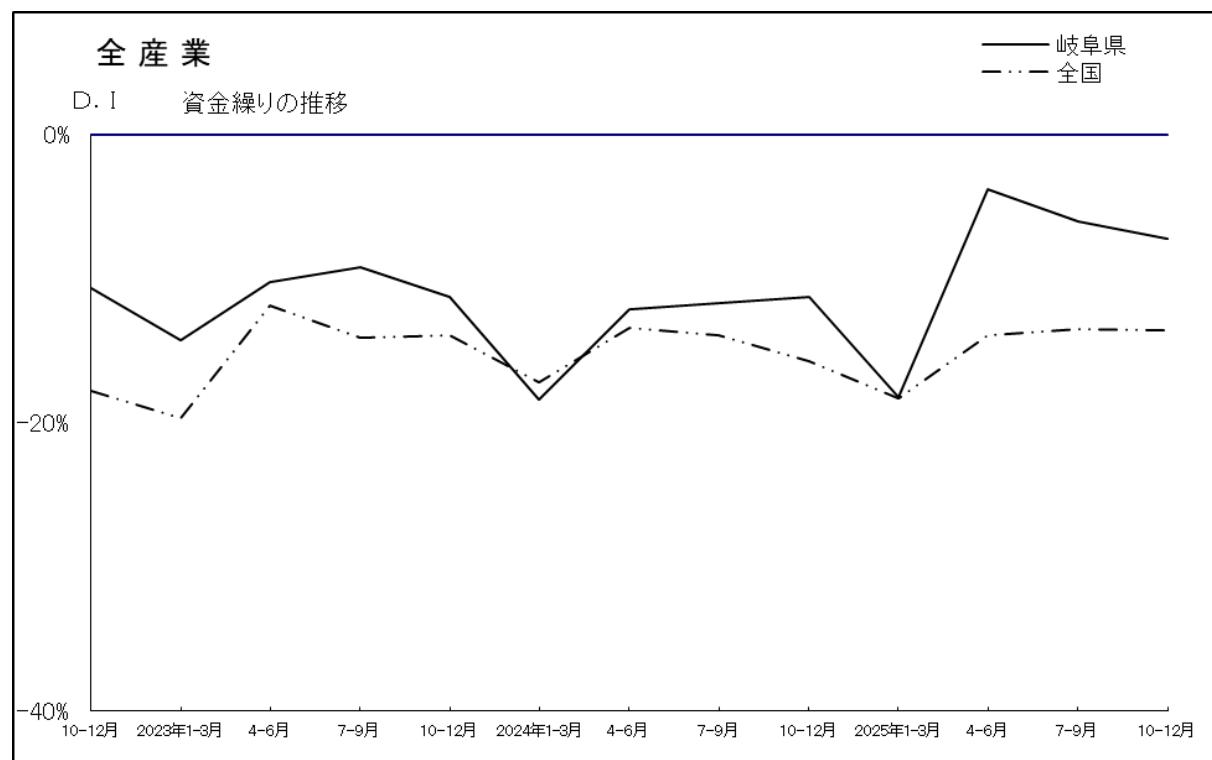
【G1-2】産業全体D.I：売上高の推移（岐阜県・全国）】



【G1-3】産業全体D.I：採算の推移（岐阜県・全国）】



【G1-4】産業全体D.I：資金繰りの推移（岐阜県・全国）】



業況D I 値は前期比 19.4 ポイントの上昇 来期は業況・売上・採算D I 値が悪化の見通し

I 製造業

当期の業況D I 値は、▲8.3で前期に比べ19.4 ポイント上昇した。

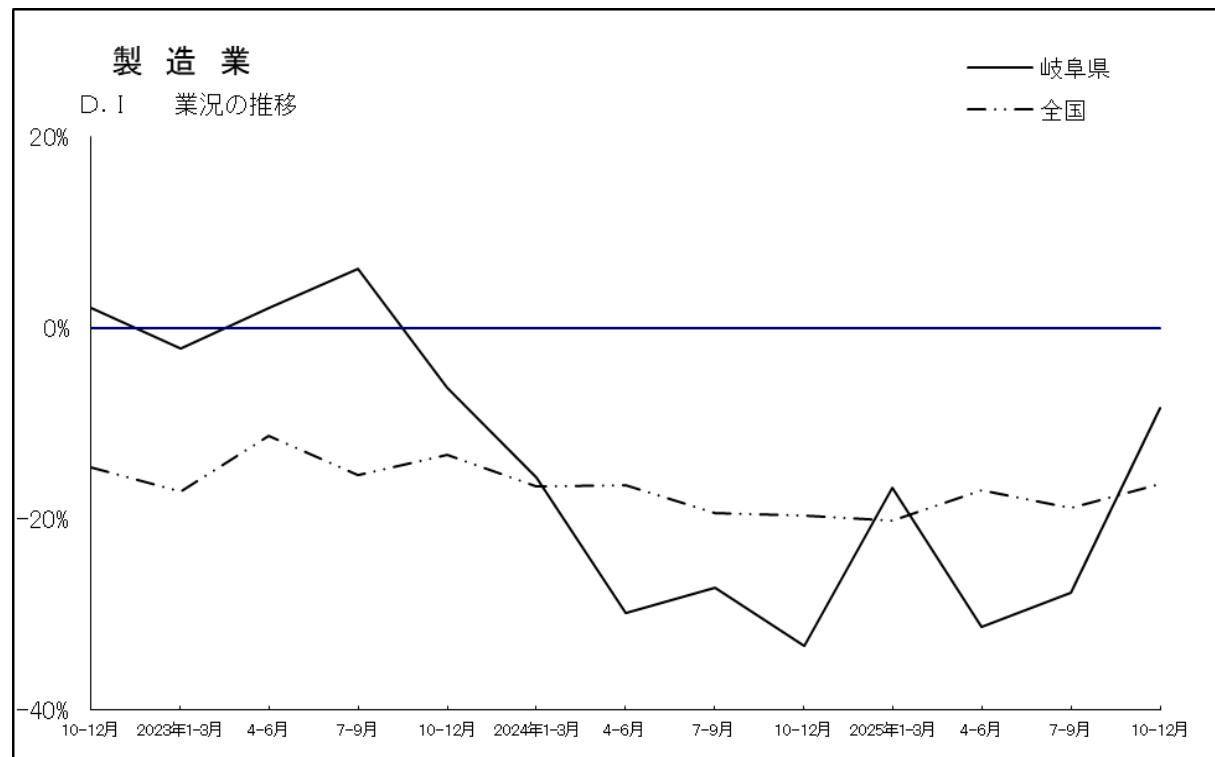
売上D I : 6.3で10.5 ポイント上昇。採算D I : ▲16.7で12.5 ポイント好転。資金繰りD I : ▲17.4で0.4 ポイントの悪化となった。

設備投資は、10企業10件で前期比2企業増加となった。

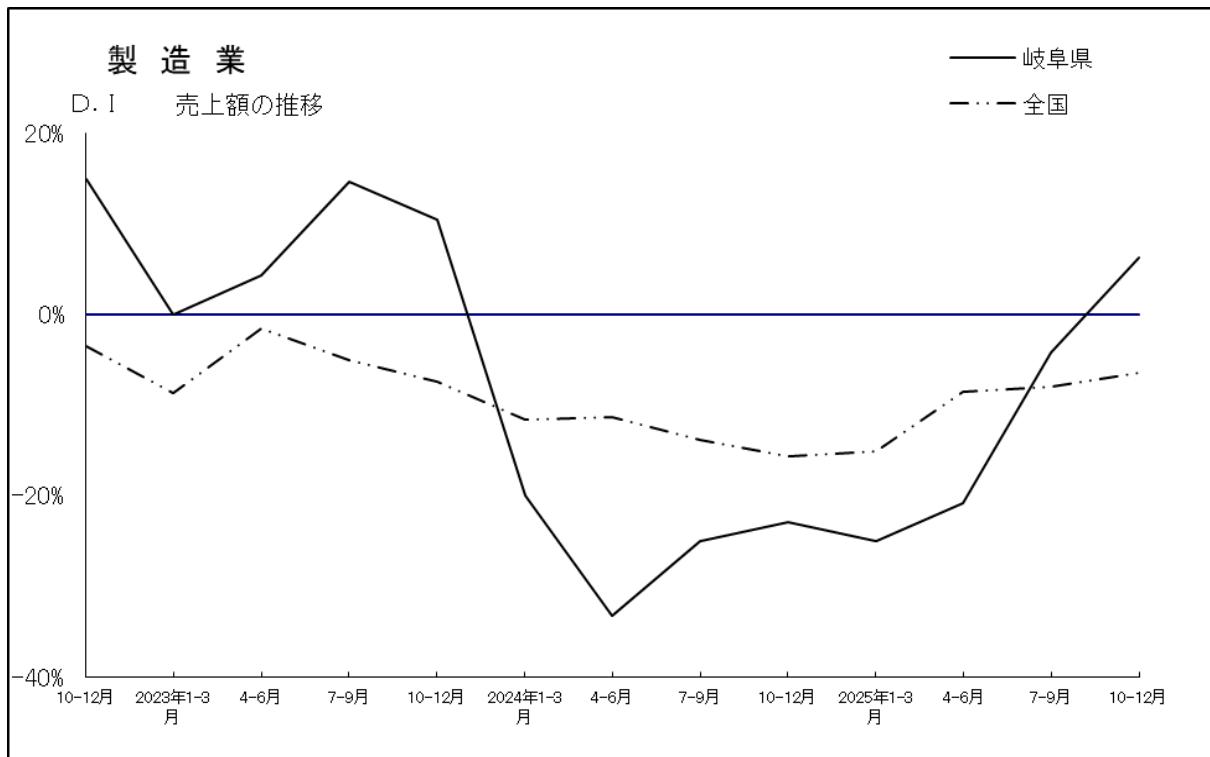
経営上の問題点は、「原材料価格の上昇」が31.4%を占めてトップ、「人件費の増加」が22.9%と急増した。

来期は、業況D I ・ 売上D I ・ 採算D I は悪化、資金繰りD I は好転の見通し。設備投資は10企業12件の計画であり、今期に比べ2件増加の見通しである。

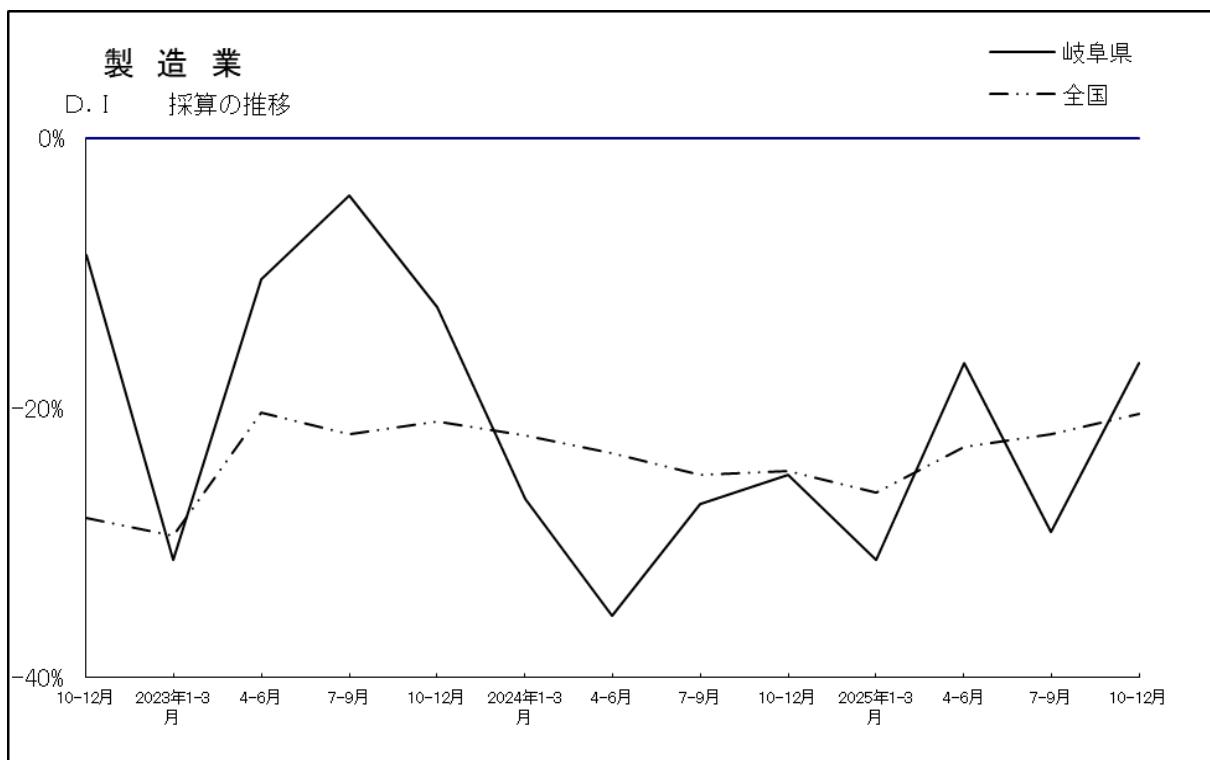
【G2-1】製造業D I : 業況の推移



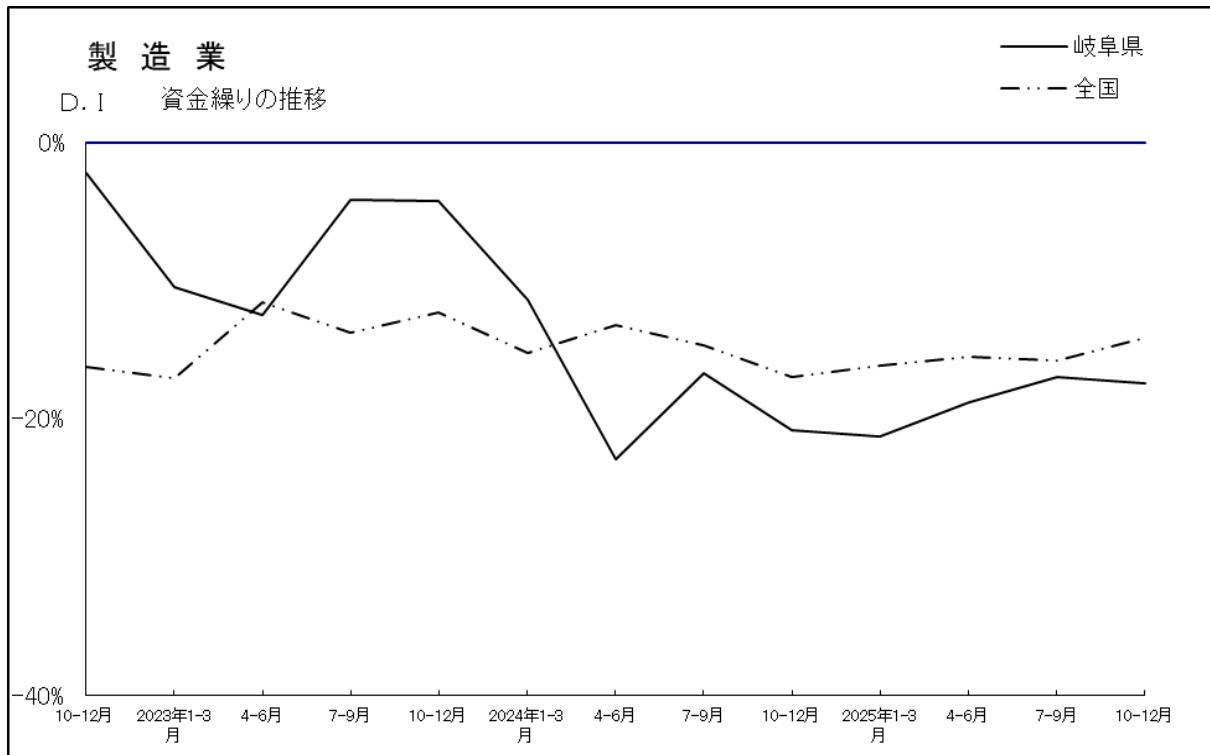
【G2-2】製造業D.I：売上額の推移



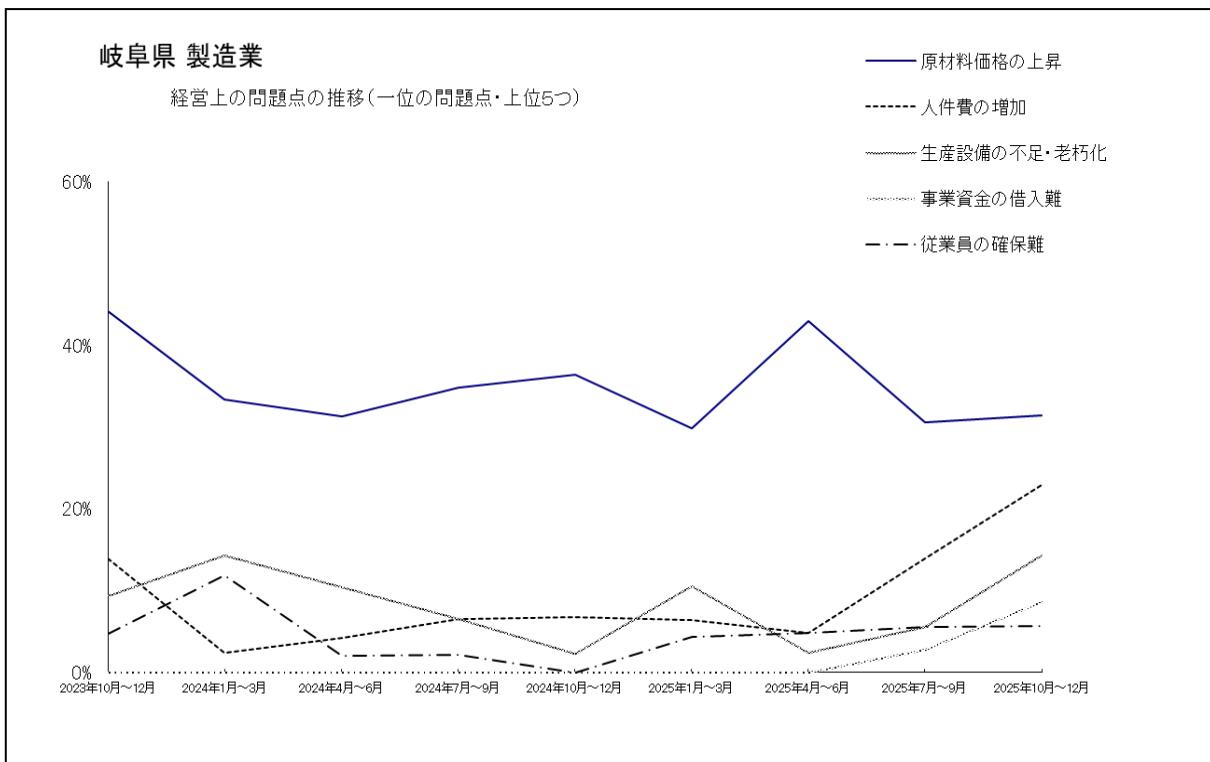
【G2-3】製造業D.I：採算の推移



【G2-4】製造業D.I：資金繰りの推移



【G2-5】製造業：「経営上の問題点」の推移



業況D I 値は好転したものの、 売上・採算・資金繰りD I 値は悪化

II 建 設 業

当期の業況D I 値は、0.0で前期に比べ6.3ポイント好転した。

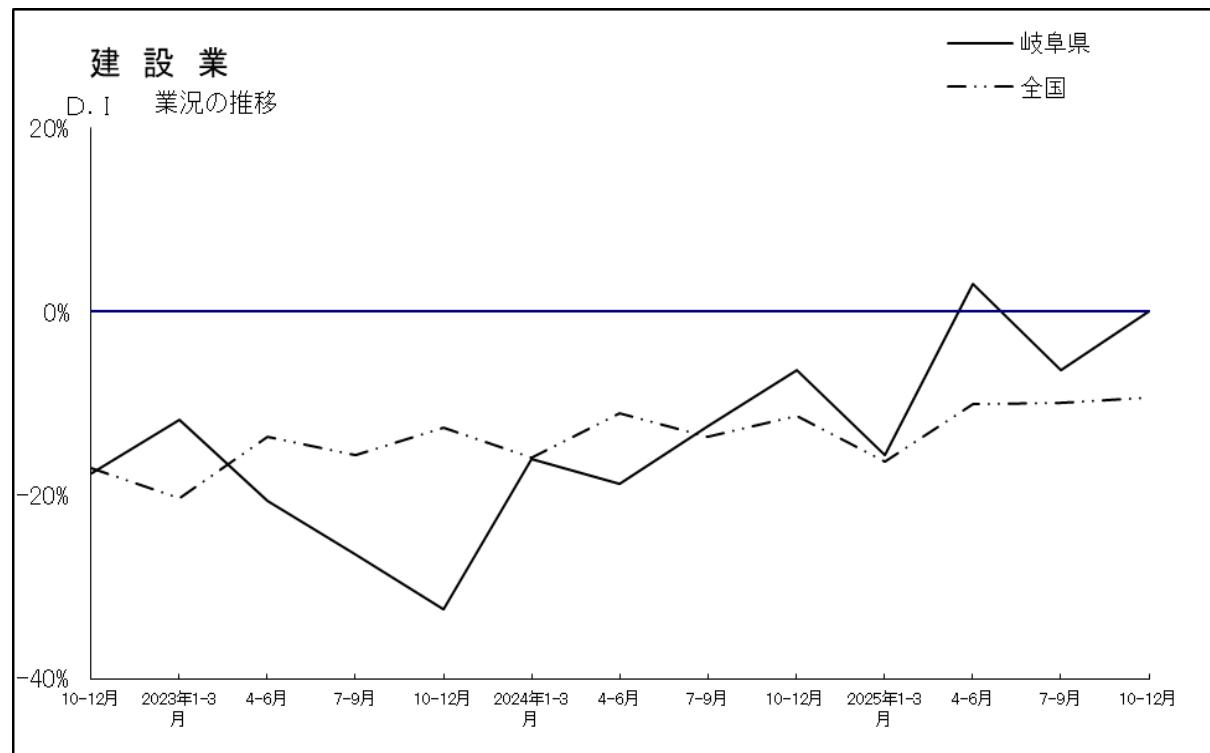
売上D I : ▲12.5で前期に比べ3.1ポイント低下。採算D I : ▲12.9で0.4ポイント悪化。資金繰りD I : ▲9.4で6.3ポイント悪化となった。

設備投資は、12企業18件となり前期比5企業18件増加となった。

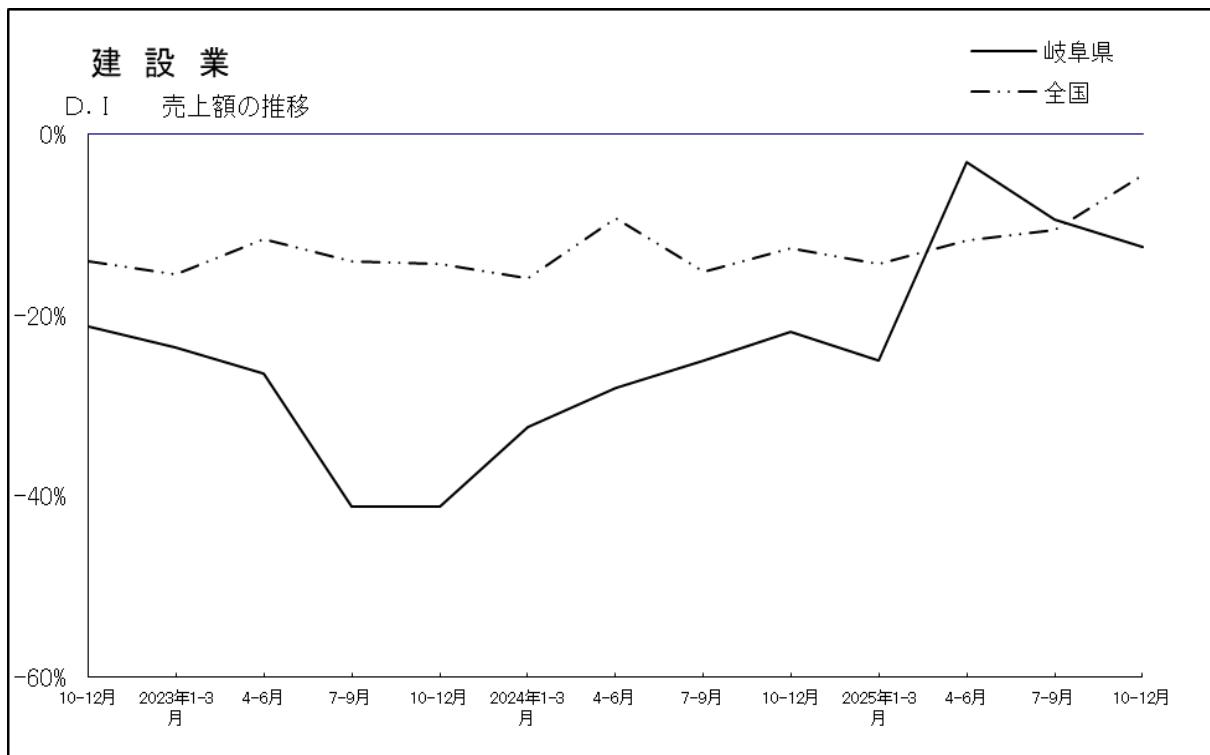
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」が26.9%でトップ、「従業員の確保難」が19.2%と前期と変わらなかった。

来期は、業況は悪化、売上は低下、採算は好転、資金繰りは不変の見通し。設備投資は9企業13件の計画で今期に比べ3企業5件減少の見通しである。

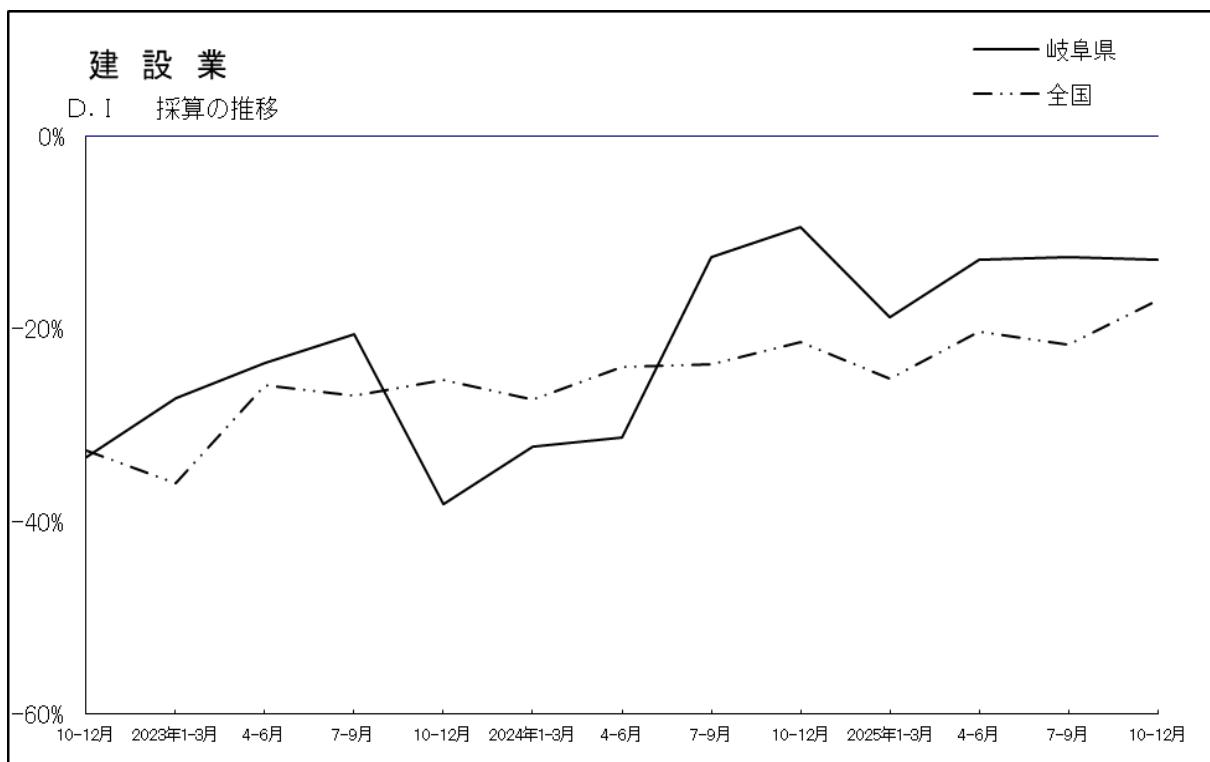
【G3-1】建設業D I : 業況の推移



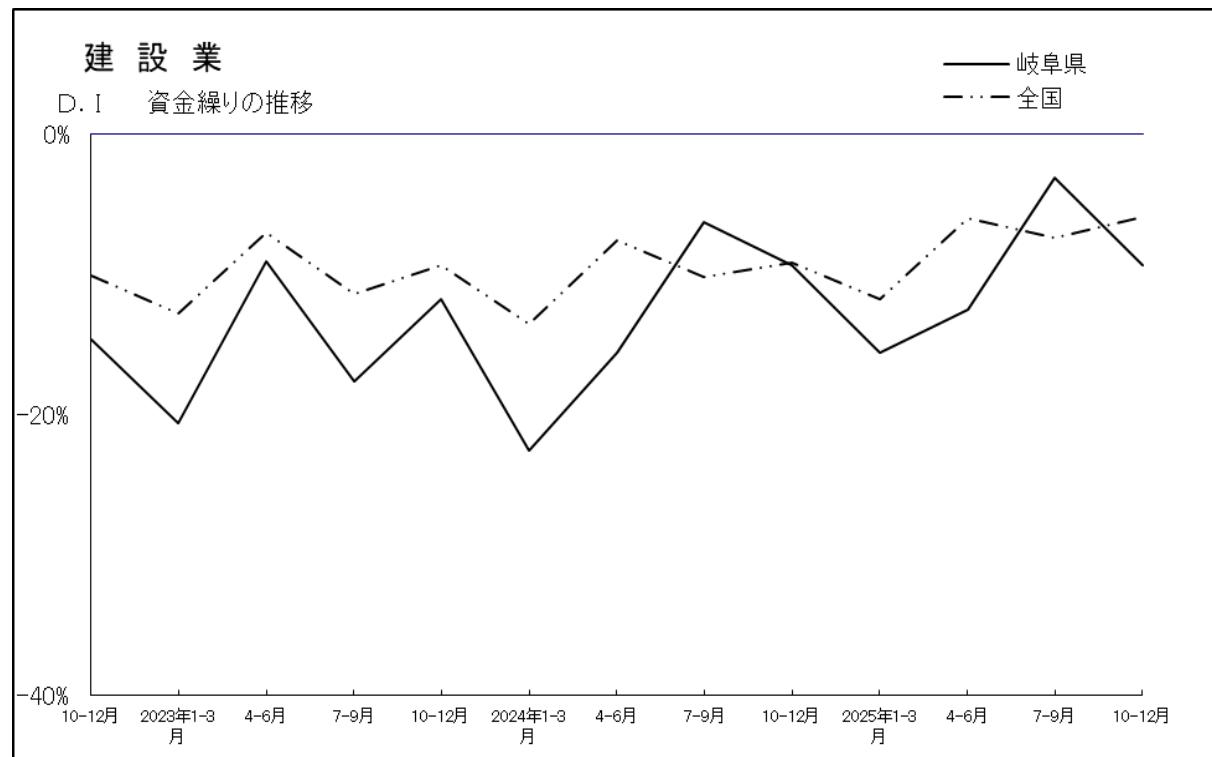
【G3-2】建設業D.I：売上額の推移



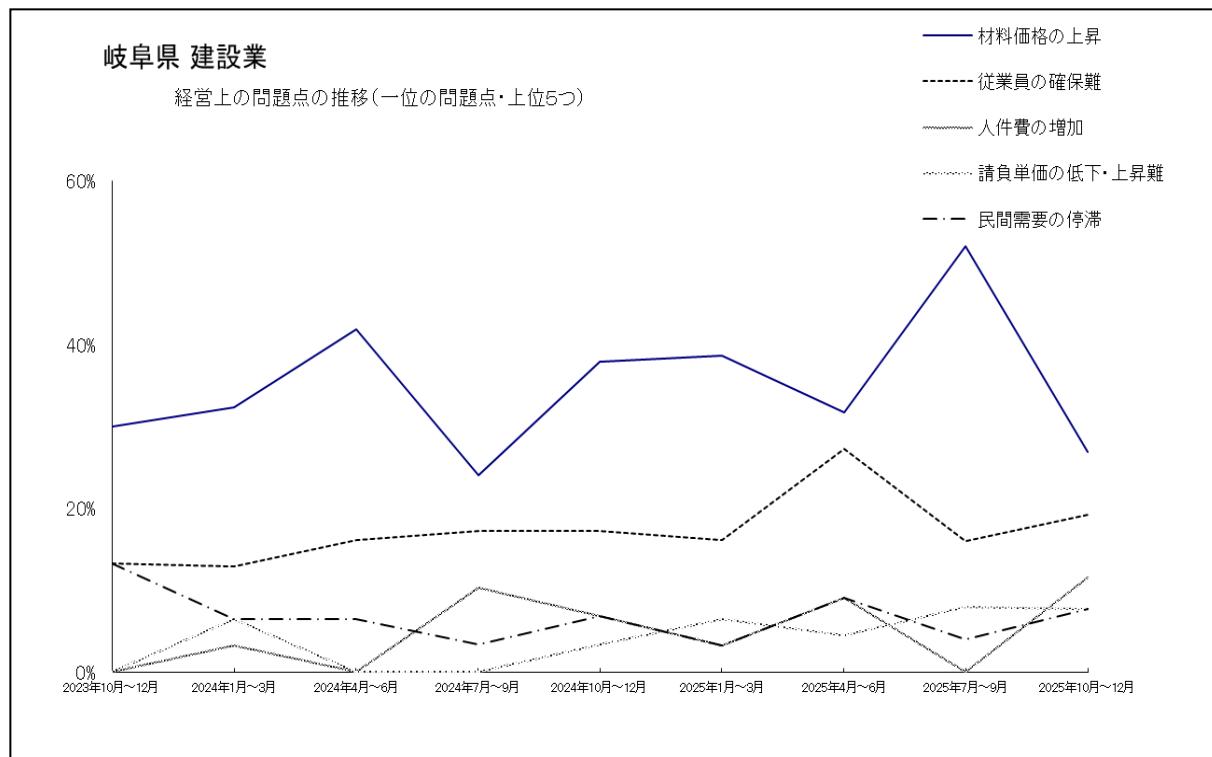
【G3-3】建設業D.I：採算の推移



【G3-4】建設業 D I : 資金繰りの推移



【G3-5】建設業：「経営上の問題点」の推移



業況・売上は不変だが、採算・資金繩りで悪化。 来期はさらに厳しい見通し

III 小 売 業

当期の業況D I 値は、▲14.1で前期に比べ不変であった。

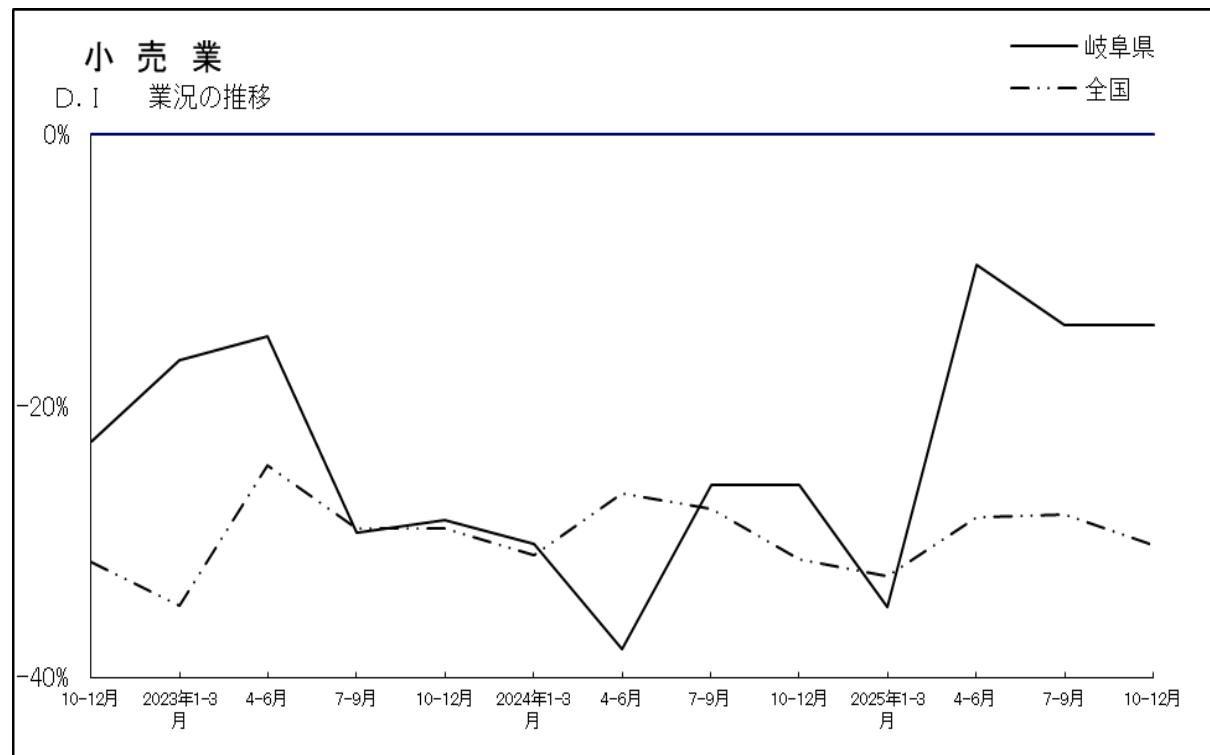
売上D I : ▲12.5で不変。採算D I : ▲19.0で6.5ポイント悪化。資金繩りD I : ▲6.3で3.2ポイント悪化となった。

設備投資は、5企業6件で前期比0企業0件の不変となった。

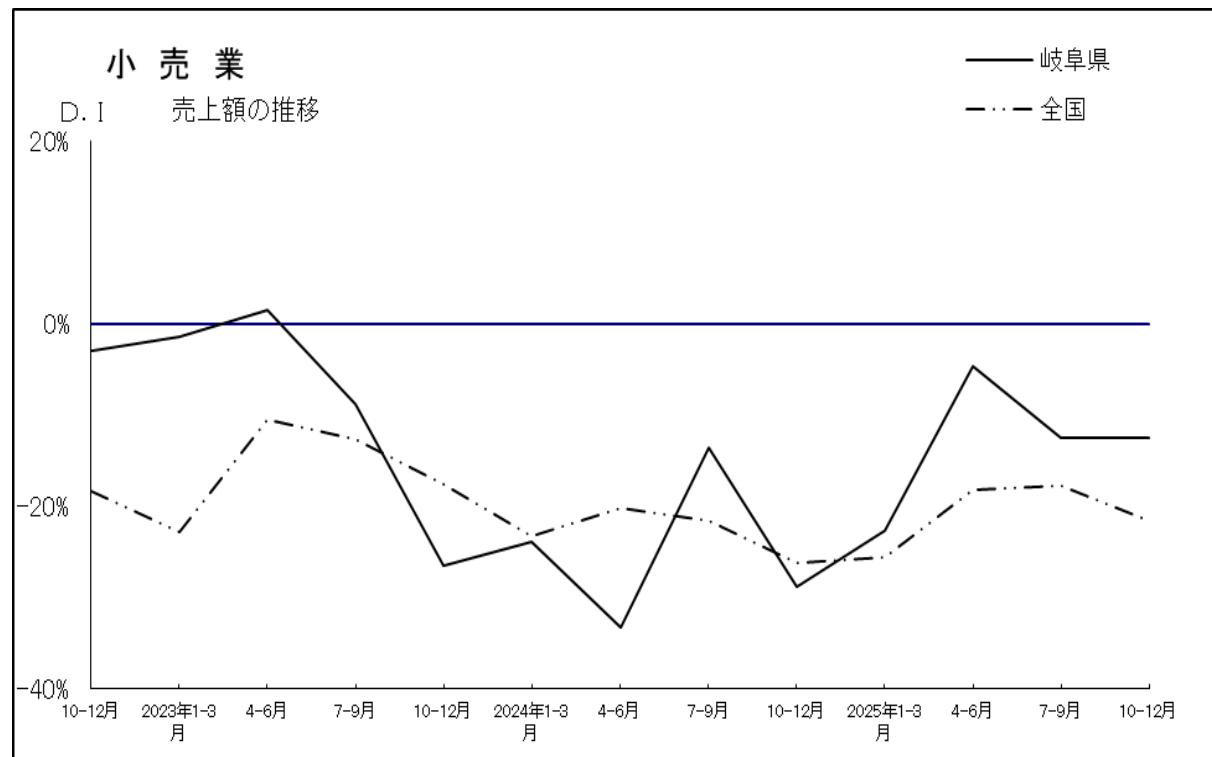
経営上の問題点は、「仕入単価の上昇」が24.5%でトップは変わらないものの、「消費者ニーズの変化への対応」が20.4%と伸びてきた。

来期は、業況は好転、売上は悪化、採算・資金繩りは低下の見通し。設備投資は9企業11件の計画で、今期に比べ4企業5件増加の見通しである。

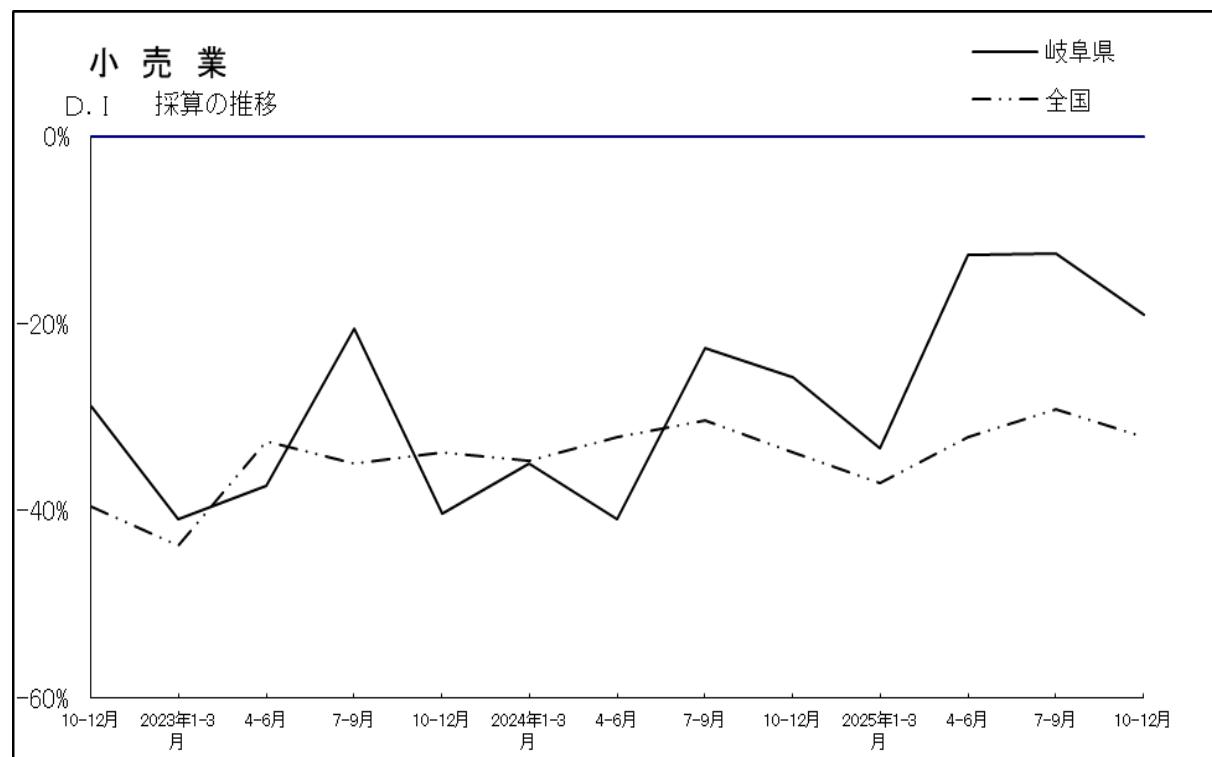
【G4-1】小売業D I : 業況の推移



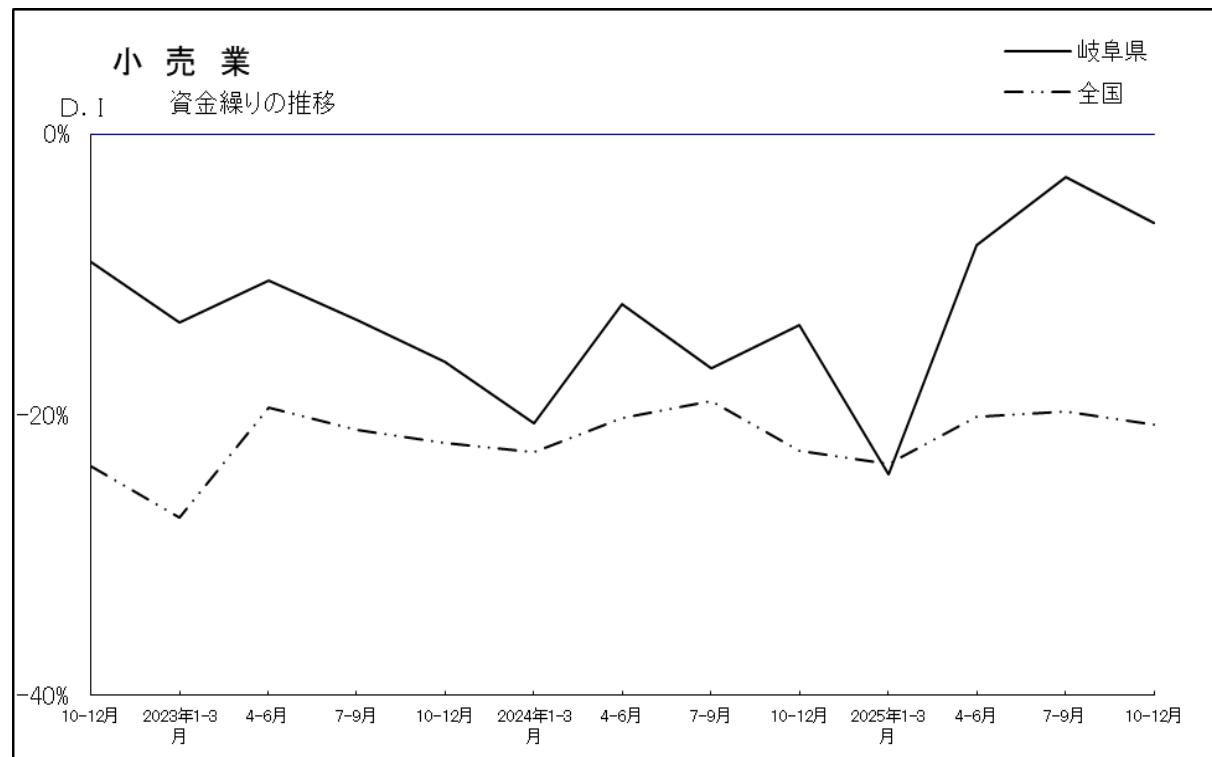
【G4-2】小売業D I : 売上額の推移



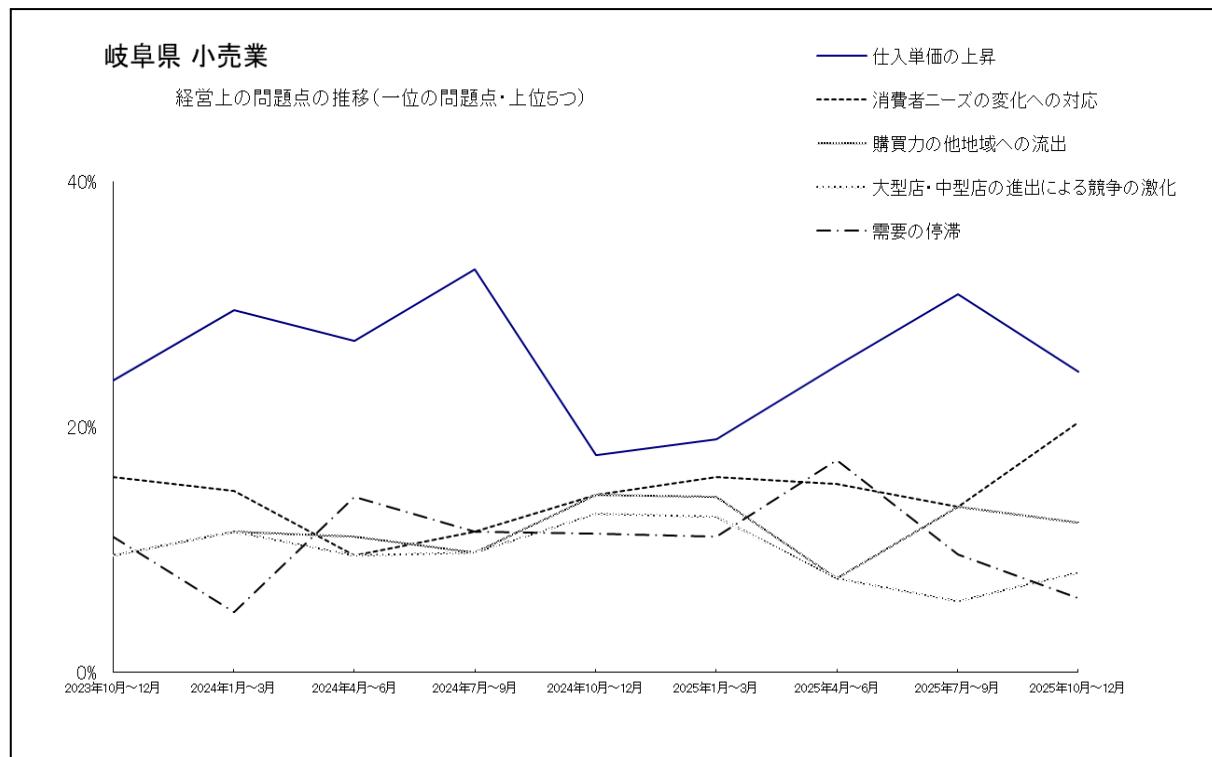
【G4-3】小売業D I : 採算の推移



【G4-4】小売業D.I：資金繰りの推移



【G4-5】小売業：「経営上の問題点」の推移



資金繰り D I 値がわずかに好転。 来期の全D I 値で低下もしくは悪化の見通し

IV サービス業

当期の業況 D I 値は、▲11.7 で 6.4 ポイント低下。

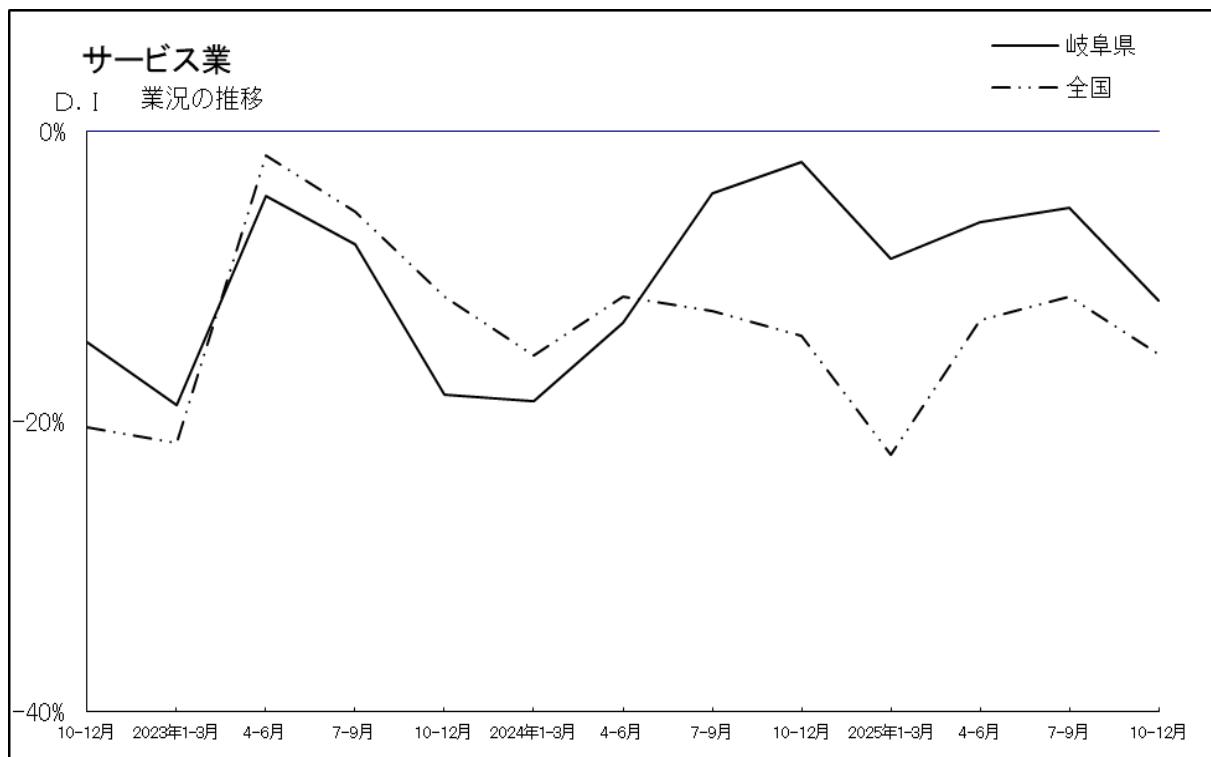
売上 D I : ▲3.1 で 11.4 ポイント悪化。採算 D I : ▲19.8 で 1.9 ポイント低下。資金繰り D I : ▲2.1 で 1.2 ポイントの好転となった。

設備投資は、12 企業 19 件で前期比 1 企業 3 件増加となった。

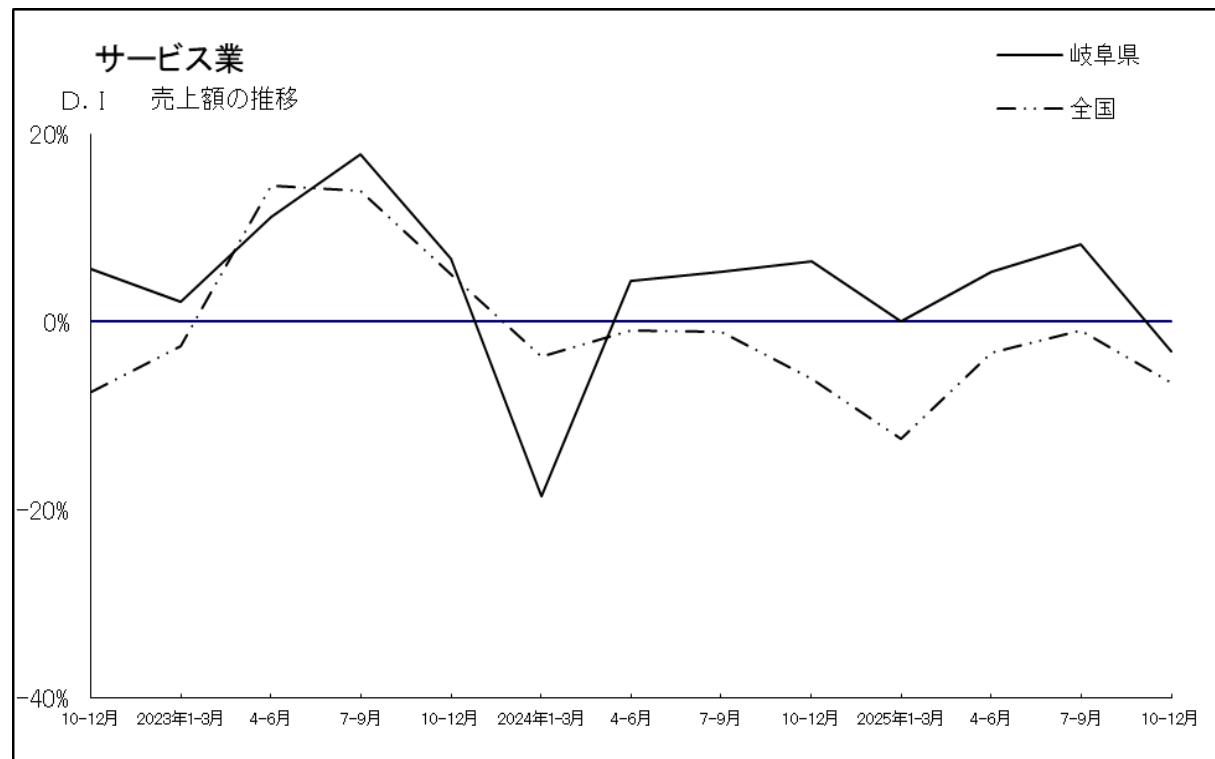
経営上の問題点は、「材料等仕入単価の上昇」が 34.3% でトップ、次いで「需要の停滞」が 11.9% であった。

来期は、業況・売上・採算は低下、資金繰り D I は悪化の見通し。設備投資は 14 企業 19 件の計画で、今期に比べ 2 企業増加の見通しである。

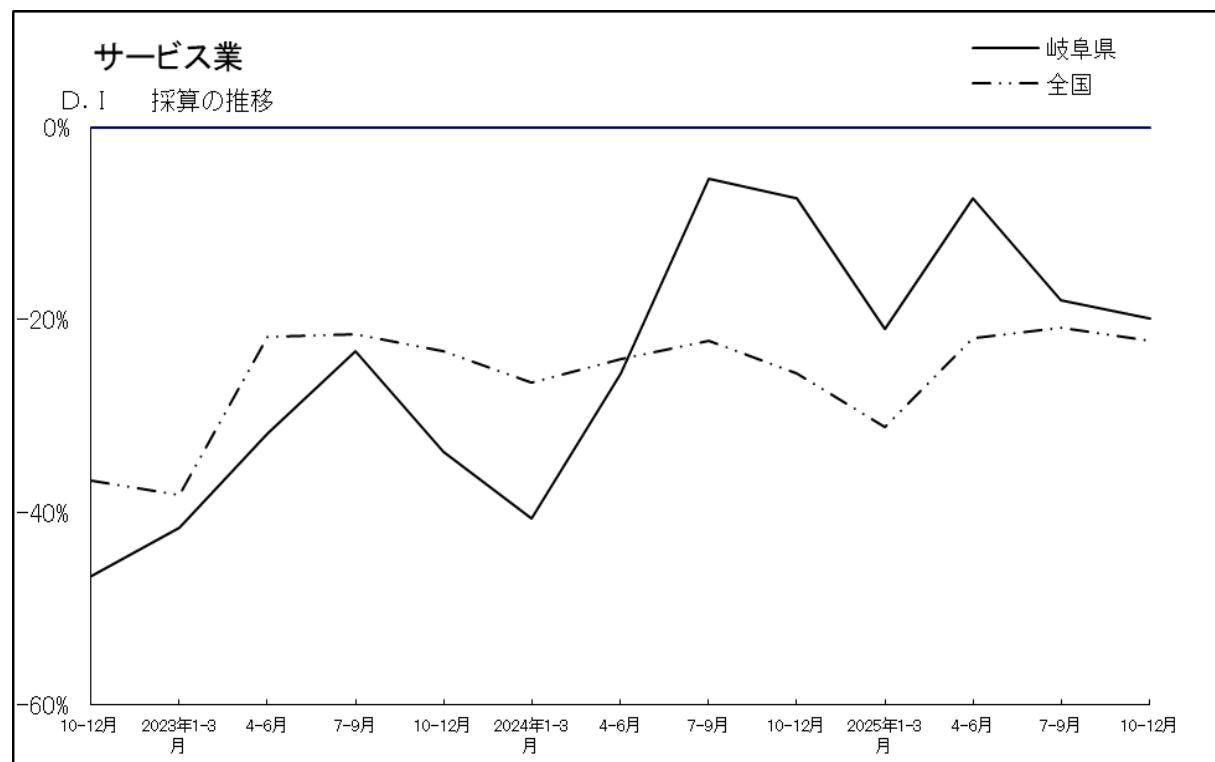
【G5-1】サービス業 D I : 業況の推移



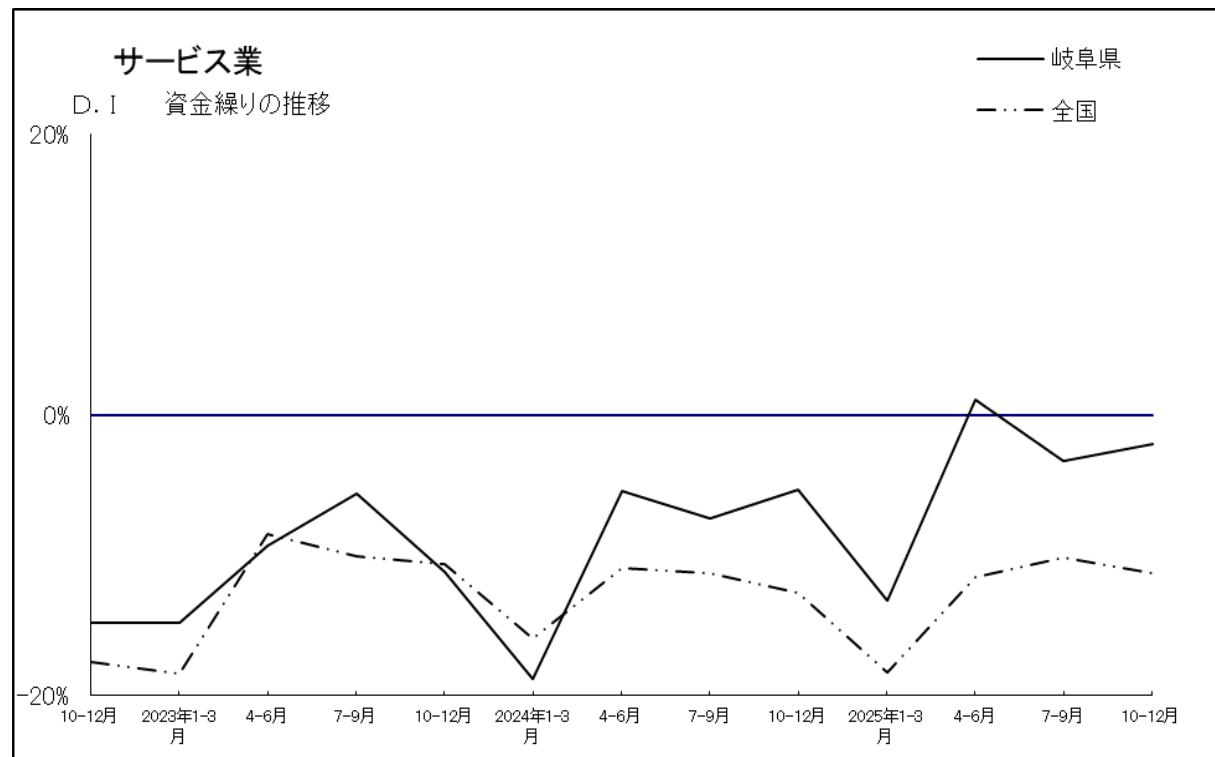
【G5-2】サービス業D.I：売上額の推移



【G5-3】サービス業D.I：採算の推移



【G5-4】サービス業D.I.：資金繰りの推移



【G5-5】サービス業：「経営上の問題点」の推移

